

# 法親寺新聞

2019年 春彼岸号  
手書き新聞 No.36

こんにちは。釋 紗音です。  
今回は疑問に持たれる方が多い、祈願について書きます。  
浄土真宗がお願いをしないのは、願うことを否定しているのではなく、願う必要がないからです。  
宗教自体、本来はバの依り処、支えとしてあるものです。  
それがいつのまにか、自分の願いを叶えてくれる都合の良い存在に変わってしまったのでしょうか。  
実際に、願いは叶っているのでしょうか。  
例えば、受験に受かったのは、間違いなく本人が頑張って勉強をしたからです。  
就職出来たのも、その会社主に必要とされたからです。  
お願いをして挑んでいたとしても、成功したのは、願いを叶えてもらったのではなく、自分が蒔いてきた種に、芽が出て、花や実がついたのです。  
人間は何かにすがらないと不安なので、色々な方法で安んずるを得ようとして、  
そして、「願いを叶えてくれる神仏」が出来上がったのでしょう。  
生きていく中で、色々な不安が押し寄せてくることもあると思います。  
それを取り除く必要はありません。  
弱さや不安を持っていても、「それが私なんだ」と受け入れて、  
無理はしなくて大丈夫です。  
弱さや欲を持った私を、阿弥陀様はそのまま受け止めてくださいます。  
阿弥陀様や仏様となったとき方は、常に傍にいてくださるので、  
これ以上のお守りはありませんよね。  
安心してお念仏生活を送らせていただきます。



## 住職の法話

パソコン、スマートフォン、SNSなどにより、私たちはあらゆる情報を瞬時に得ることが出来るようになりました。例えば昔は行きたい場所へ行くにも人に尋ねながら目的地まで行きましたが、今はナビが目的地まで連れて行ってくれます。温度を決めれば室内を一定温度に設定できるエアコンも出来ました。わからないことがあればパソコンやスマートフォンで検索すればすぐに教えてくれます。  
機械を操り思い通りにできることが多くなった私たちは万能感が手放せなくなり、謙虚さを失いつつあります。まさに物で栄えてで滅びる時代となりました。  
しかし、人生本質の問題、命の問題はどうでしょう。  
私たちは老いや病、死の問題に直面すると、どうしようもなく不安でやりきれない気持ちになります。悩みと苦しみにより、孤独と生きづらさを抱きます。  
しかし、そんなどうしようもない私たちこそが阿弥陀様の救いのめあてなのです。  
阿弥陀様のお慈悲に抱かれる私たちは決して一人ではありません。  
見捨てはしないと抱きとめるその安心感の中で人生本質の問題を解決していきましょう。



## 1月13日(日) 報恩講法要



親鸞聖人の御命日を縁に営まれる「報恩講法要」が重加修されました。  
「正信念仏偈」を皆様とお勤めし、本願寺派布教使の東京教区本清寺副住職 千田匡真師のご法話を聴聞させていただきました。

## 2018年11月26日(月) 本願寺神戸別院報恩講

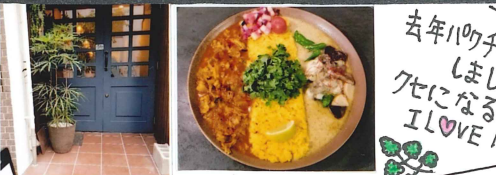


神戸別院報恩講の大門主様御親修の建夜法要に住職が出勤しました。有難いご縁に感謝です。

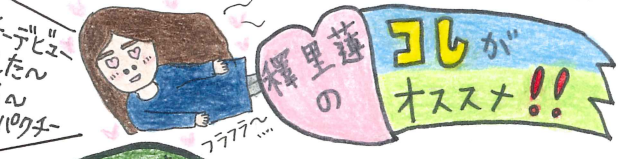
## 1月15日～16日(京都) 西本願寺御正忌報恩講 通夜布教



阿弥陀様が修練中の為、御開法会館での毎年恒例の通夜布教の様子。  
岡山駅で「ういち」のうどんを新幹線に持ち込み、美味い。  
親鸞聖人が救世観音の夢をお告げを聞いた六角堂。  
毎年恒例!! 住職と紗音と里蓮で本山へお参りに行ってきました。15日の夜から朝まである通夜布教はネット配信もあります。生で聞くと臨場感あり。



(左) カップカレー (右) フィッシュカレー  
今年ご紹介するのは「OK curry ハンチーカレー」のお店です。店内は7席ほどのカウンターのみで、スパイスの良い香りが...メニューはカレー4種類のみ。その中から選べる2種あいかけをいただきました。カップは胡瓜かと思いきや! お肉の部位の名前で食感の良いお肉でした(笑) ハンチーをたっぷり使ったスパイシーなカレーに大満足です。  
岡山市北区表町2-4-58 TEL: 086-225-9569  
馬車道なし 不定休



Q... お坊さんは浄土真宗以外のお寺や神社へは行かないのですか?  
一般の方と同じで、普通に観光や見学に行きますが、頼んだり、願ったりする為ではありません。  
御本尊にありさつをする為に、手を合わせてお参りもします。浄土真宗だから、行ったらダメなのではなく、大切なのは、「阿弥陀様のお慈悲に包まれている」という素晴らしい心だと思います。

## お知らせ



## 春季永代経法座

- 日時● 平成31年4月28日(日)午後1時～
- 場所● 法親寺本堂
- 講師● 兵庫教区少年連盟委員長 源光寺(尼崎市)副住職 釋氏 智洋 師

※お車は、隣接駐車場(臨時駐車場)に駐車してください。  
五野高校を利南下り。